TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝スチームアイロン（家庭用）

取扱説明書

形 名
TA-DX2

軽い
小さい 疲れにくい
楽がけ
サイズ

はずせるベース
お手入れ簡単
いつでも快適スチーム

シワや布地を
ビシッと仕上げる
倍増ショット
吊るしてショット

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝スチームアイロンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- 商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告	「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。
⚠注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

＊１：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊２：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

交流100Vのコンセントを単独で使う

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと火災・感電の原因になります。

禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがの原因になります。

根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。

ほこりを取る

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは、乾いた布でふき取る

火災の原因になります。

無理な扱い禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがの原因になります。

使用禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

⚠注意

接触禁止

高温部（かけ面など）に触れない
やけどの原因になります。

接触禁止

熱いスチームやショットを手やひざにかけない　また、衣類を着用したままスチームやショットをかけない
やけどの原因になります。アイロン台によっては、透過した熱いスチームや湯滴でやけどの原因になります。

禁　止

絵表示より高い温度目盛でアイロンかけをしない
布地を傷める原因になります。

禁　止

ショットボタンを連続して早く操作しない
2 秒間隔より早く操作すると、湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。

禁　止

アイロンを傾けたり、前後に激しく動かさない
やけど・水もれの原因になります。

禁　止

アイロンを落とさない
けがや床面が傷つく原因になります。

プラグを持って

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う
電源プラグがあたってけがをすることがあります。

プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く
感電やショートして発火することがあります。

プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

安定したところに立てる

アイロンは安定したところに立てる
毛足の長い敷物や不安定なところに置くと転倒して敷物の損傷やけが、やけどの原因になります。

お願い

アイロンに水をかけないでください
故障の原因になります。

スプレーのりは成分にシリコン系が配合されたものを使用し、「ドライアイロン」で仕上げてください
シリコン系が配合されていないのりを使用したときは、かけ面にのりが付着してすべりが悪くなります。かけ面のお手入れをしてください。（お手入れのしかた参照）
かけ面にのりがついていると、衣類の汚れの原因になります。

上水道の水以外の液体（リネンウォーター・香料を含んだ水など）を入れないでください
衣類を汚す原因になります。

ボタン、ファスナーなどの固いものにはかけないでください
チタンダイヤモンドコート（フッ素樹脂加工）がはがれる原因になります。

アプリケや接着芯などを接着するときは必ず「あて布」をしてください
温度目盛を「高」にし、スチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、必ず「あて布」をしてください。
説明書が添付されているときは、その説明書に従ってください。

アイロン内部にピンや針金などを入れないでください
故障の原因になります。

市販品のあて布用アタッチメント（かけ面カバー）は使用しないでください
故障の原因になります。

業務用として使用しないでください
過負荷による故障の原因になります。

知っておいていただきたいこと

- ショット（倍増・吊るして）噴出時に白い粉が出ることがありますが、異常ではありません。これはショット噴出時の力により、蒸気室のクリーニングを行ったためです。白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。
- ショット使用中にボタンを押すと「キュー・キュー」と音がする場合がありますが、異常ではありません。
- アイロンやタンクを振ったときに「カタカタ音」がしますが、弁などが動く音で異常ではありません。
- チタンダイヤモンドコート（フッ素樹脂加工）は長く使用しますと摩耗してこげ付防止の効果はうすれますが、そのままお使いいただけます。
- 洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

故障かな？と思ったときは

［修理サービスを依頼する前に、次の点をお調べください。］

こんなとき／調べるところ	熱くならない	スチームが出ない／少ない	ショットが出ない	布地がこげる	コードが巻き込めない	処置
電源プラグ	○					コンセントに確実に差し込んでください。
スチーム／ドライ切換ボタン		○				ボタンを押し上げて「スチーム」にしてください。
		○				アイロンを水平にし、ボタンを「スチーム⟷ドライ」に数回切り換えてから「スチーム」にしてください。
ショットボタン			○			ショットボタンを２～５秒間隔で押してください。
温度つまみ			○			温度目盛を「高」設定にしてください。
		○				温度目盛を「高」又は「中」設定にしてください。
				○		布地に合った温度目盛に設定するか「あて布」をしてください。
パイロットランプ		○	○	○		一度点灯した後、消灯してから使用してください。
タンク		○	○			満水表示目盛まで再注水してください。
スチーム噴出穴		○	○			お手入れのしかた参照
コードリール					○	ねじれを直してから、再度巻き込んでください。

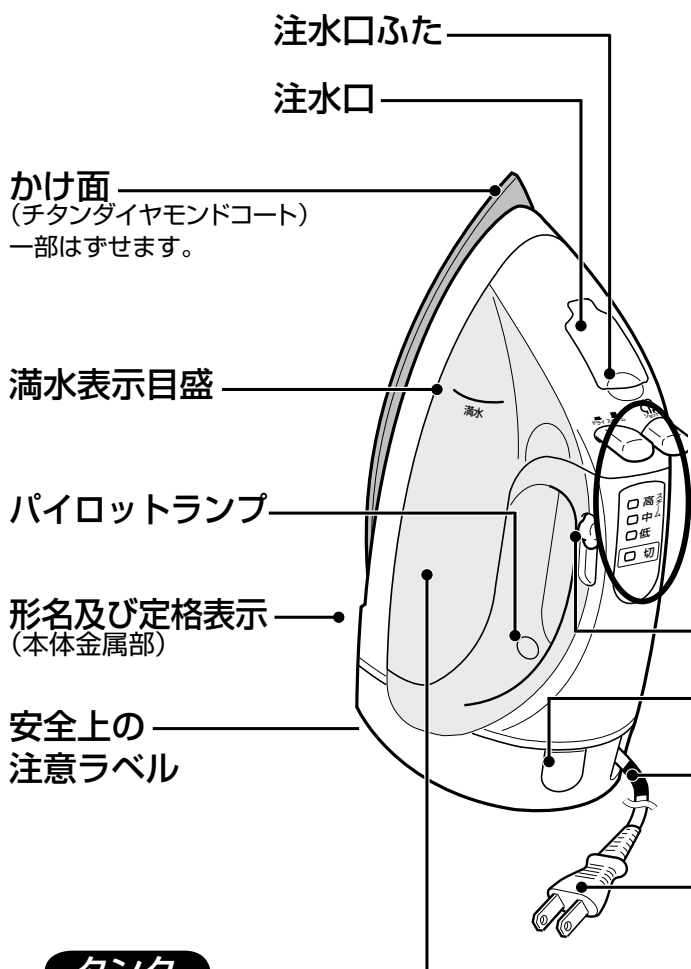
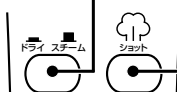
上表に従ってお調べいただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

仕様

項目	仕様
電源	交流 100V　50-60Hz 共用
定格消費電力	1000W
種類	スチーム（スチーム／倍増・吊るしてショット）・ドライ
蒸気発生方式	滴下式
タンク	カセット式
タンク容量	約 90ml
アイロンの置きかた	自立形
自動温度調節器	調節範囲　約 120℃～約 200℃（3 段階設定）
温度過昇防止装置	温度過昇防止器
オートバルブ機構	自動滴下コントロール方式
大きさ	高さ　約 11.8cm ×幅　約 10.0cm ×奥行　約 24.1cm
質量	約 1.05kg
電源コード	有効長 1.7m（コードリール式）

この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

各部のなまえとはたらき

本　体

便利な機能

水もれ防止機能（オートバルブ）
かけ面の温度が下がると自動的にタンクからの給水を止めます。（スチーム停止）

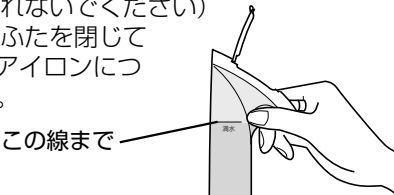
ほっとけ乾燥
使用後、自動的に蒸気室（スチームが発生する部屋）を乾燥します。

お使いになる前に

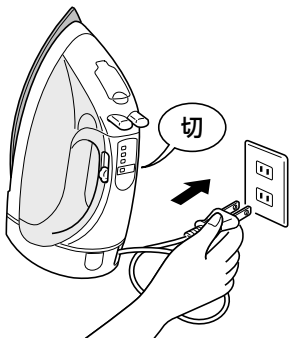
1 注水（再注水）

スチーム、倍増ショット、吊るしてショットを使用するとき

1. スチーム / ドライ切換ボタンを「ドライ」にし、タンクをはずします。
   （各部のなまえとはたらき参照）
2. 満水表示目盛まで上水道の水を入れます。
   （蒸留水や井戸水、リネンウォーターのような香料を含んだ水など、上水道の水以外を入れないでください）
3. 注水口ふたを閉じてから、アイロンにつけます。

この線まで

タンクを持ち運ぶときはスチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にし、注水口部を上向きにしてください。（水もれの原因）

2 電源を入れる

温度つまみを「切」にし、コードを引き出してから、電源プラグをコンセントに差し込みます。

温度設定は繊維に合わせて

温度目盛	低	中	高
スチーム	×	○	○
倍増ショット	×	×	○
吊るしてショット	×	×	○
ドライ	○	○	○
絵表示	低	中	高
布地・繊維の種類	アクリル系・ビニリデン・ポリプロピレン・アクリル・ポリウレタン	毛・絹・アセテート・ポリエステル・ナイロン・レーヨン・キュプラ・ビニロン	麻・綿 毛（倍増ショット 吊るしてショット のみ）
かけ面の温度	約 120℃	約 160℃	約 200℃
使えるまでの時間	約 1 分	約 1 分 10 秒	約 1 分 25 秒

絵表示の見かた

絵表示	意味
中	指定された温度であて布をする意味です。
中 裏から	指定された温度で布地の裏からかける意味です。
	アイロンかけはできません。

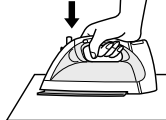
その他「スチーム禁止」などの表示がある場合はその指示に従ってください。

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従い温度目盛を合わせてください。混紡の場合は、低い方の繊維に合わせてください。
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度目盛でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維（化繊・絹・毛など）にアイロンをかけるときは「ためしかけ」をするか「あて布」をしてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

上手な使いかた

アイロンかけの基本動作

すべらす
もどりジワを防ぐため一方向に軽くかけます。

押さえる
ガンコなシワ、厚手の布地の折り目つけなどはしっかり押さえます。

浮かせる
ふっくら仕上げには軽く浮かせてスチームをかけます。

● アイロンをかけるときは、片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら、両手を上手に使いましょう。

ボタン・ファスナーなどの固いものにはかけないでください。
チタンダイヤモンドコート（フッ素樹脂加工）がはがれる原因になります。

のりをご使用になるときは

スプレーのり…「ドライアイロン」で仕上げます。
- 「パリッ」と仕上げたいときは「スプレーのり→ドライアイロンかけ」をくり返します。
- こげつきを防ぐため、スプレーのりはシリコン系が配合されたものをお使いください。

洗濯のり…のりづけ後、布地が乾いてから「ドライアイロン」で仕上げます。
- しわが取れにくいときは霧吹きをお使いください。
かけ面にのりが付着することがありますが、そのときは下記のようにお手入れしてください。

すべりが悪くなったときは（お手入れのしかた参照）
- かけ面が十分に冷めてから、ぬれた布でふいてください。
- かけ面にのりがついていると、衣類の汚れの原因になります。

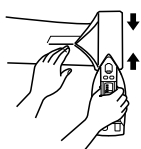
綿や麻などには霧吹きをしましょう
綿や麻などは霧吹きをしてから「ドライアイロン」をかけるときれいに仕上がります。

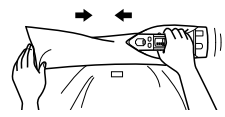
効率のよいアイロンかけをしましょう
アイロンかけの前に衣類を分類し、低温のものから高温のものへかけます。

かけ面に衣類がからみつくときには
静電気が発生していますので、衣類の端まですべらせてからアイロンを持ち上げます。

アイロンかけのワンポイント

ワイシャツ

カフス
裏からアイロンをかけます。ぬい目を引っ張りながら、中心に向かってかけます。

肩・ヨーク
アイロン台の先端を使ってかけます。

えり
ぬい目を引っ張りながら端から中心に向かってかけます。

セーターのワンポイント

全体の仕上げ
アイロンを浮かせて全体に倍増ショットをかけます。

ズボンのワンポイント

たるんだ部分や伸びた部分など
らせん状に倍増ショットをかけます。

ジャケットのワンポイント

衣類をハンガーにかけたまま
片方の手で衣類を軽く引っ張りながら、吊るしてショットをかけます。

いやなにおいを取るために
衣類全体に吊るしてショットをかけます。

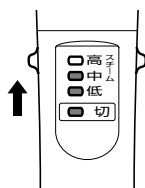
スチームアイロンとして使うとき

スチームの出が悪いときは、ショットボタンを数回押しショットを出してください。

1 温度設定

スチーム

温度つまみを布地に合わせ、「スチーム・高」または「スチーム・中」にします。パイロットランプが点灯します。

「スチーム・高」
綿・麻などの布地
「スチーム・中」
毛などの布地

倍増ショット・吊るしてショット

温度つまみを「高」目盛に設定します。

「高」目盛以外に設定すると、湯滴が出ることがあります。

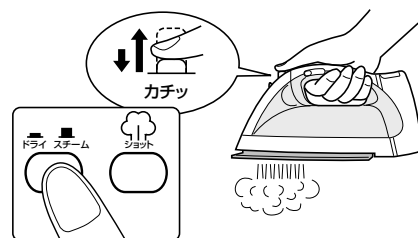
2 使用開始

パイロットランプが消灯してから使い始めます。

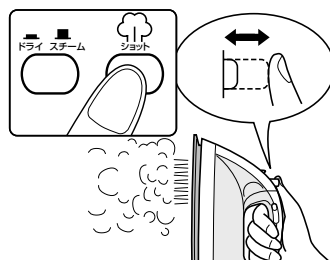
- スチーム／ドライ切換ボタンが上がっていることを確認してください。
- スチーム／ドライ切換ボタンが下がっている場合は、「カチッ」と音がするまで押し込み、ボタンを上げてください。

倍増ショット

強力なスチームでがんこなシワを取ったり、毛製品をふっくら仕上げることができます。

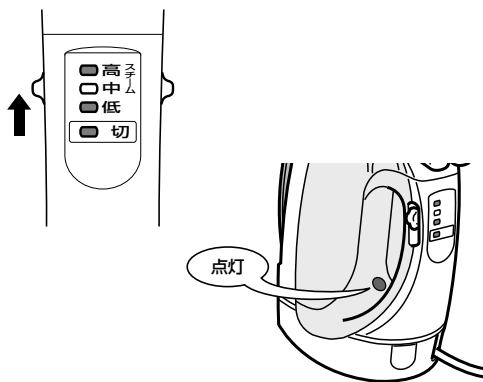
- アイロンを水平にしてから、ショットボタンを約２～５秒間隔で押します。
- ２秒間隔より早く操作すると、湯滴が出ます。

吊るしてショット

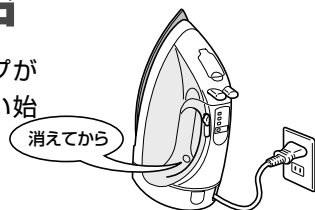
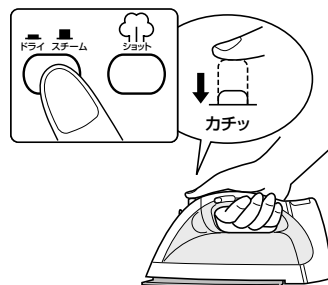
立てた状態で倍増ショットが使えます。
スーツなどのシワを、ハンガーに吊るしたまま取ることができます。
（衣類に近づけ表面をなでるように使用すると効果的です。）

- アイロンを立ててから、ショットボタンを約２～５秒間隔で押します。
- ２秒間隔より早く操作すると、湯滴が出ます。

- ショット使用中、ショットの勢いが弱くなったときや湯滴が出始めたときは、アイロンを立てパイロットランプが一度点灯した後、消灯してから使用してください。
- タンク内の水が少なくなりショットが出にくいときは、満水表示目盛まで再注水してください。（構造上、倍増ショットより吊るしてショットの方が早く出にくくなります。その際は再注水してください。）
- 使い始めにショットが出ないときは、ショットボタンを数回空打ちしてください。
- アイロンを横や逆さにしないでください。水もれすることがあります。

ドライアイロンとして使うとき

1 温度設定

温度つまみを布地に合った位置に合わせます。パイロットランプが点灯します。

2 使用開始

パイロットランプが消灯してから使い始めます。

● スチーム／ドライ切換ボタンを「カチッ」と音がするまで押し込み、ドライの状態にします。

温度つまみを高温から低温に変えた場合、かけ面が冷めにくいため適温になるまで時間がかかります。パイロットランプが一度点灯した後消灯してから使用してください。

収納するとき

1 電源を切る

温度つまみを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 コードを巻き込む

コード巻込みボタンを押し、コードを確実に巻き込みます。

⚠ 注 意

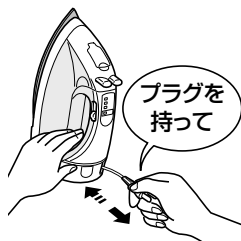
コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う

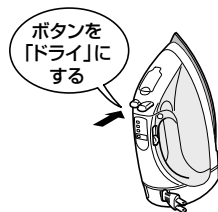
電源プラグがあたってけがをすることがあります。

プラグを持って

排水 タンクに水が残っているときは水を捨ててください。

1. スチーム / ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、タンクをはずします。
2. 注水口ふたを開け、水を捨ててからアイロンにつけます。

タンクを持ち運ぶときはスチーム／ドライ切換ボタンを「ドライ」にしてください。（水もれの原因）

3 収　納

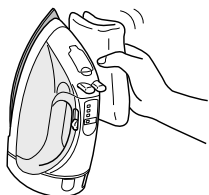
注水口ふたを閉じ、アイロンが十分に冷えてから、安全な場所に立てて保管してください。

アイロン内部の腐食を防ぐために

付着した水分でアイロン内部やかけ面が腐食しますので、ご使用後はただちによく排水しスチーム / ドライ切換ボタンを「ドライ」にして安全な場所に必ず立てて保管してください。

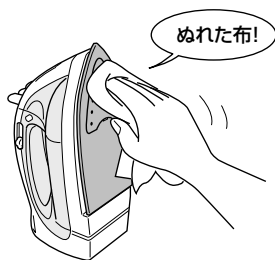
お手入れのしかた

必ず電源プラグをコンセントから抜き、アイロンが十分に冷えてから行ってください。

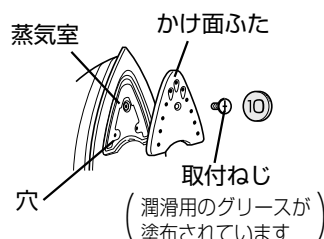
アイロンの汚れ

やわらかい布でからぶきするか、ぬれた布でふいてください。
ベンジン・シンナー・アルコール・化学ぞうきんなどはアイロンを傷めますので使用しないでください。

かけ面の汚れ

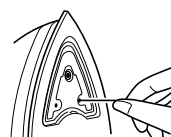
スプレーのりを使った後は、その都度ぬれた布でふいてください。
クレンザー・たわしなどは使用しないでください。

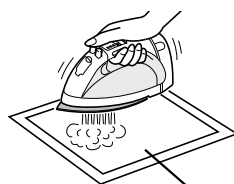
（汚れが取れないときは、目の細かなみがき粉（歯みがき粉など）を湿らせた布につけて軽くふいてください。）

スチーム噴出穴のつまり

1 かけ面ふたをはずす

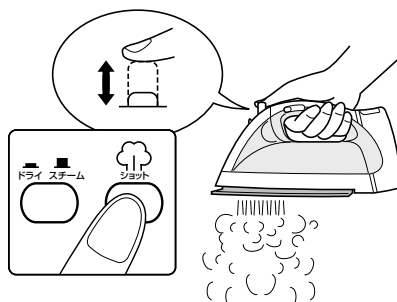
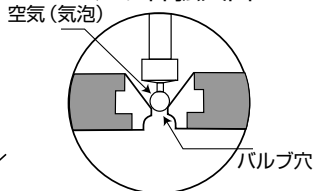
- 硬貨か⊕ドライバーでねじをはずしてから、かけ面ふたをはずします。

かけ面ふたがはずれにくいときは、案内溝に細めの⊖ドライバーをさし込み、傷をつけないようこじあけてください。

2 水あかや汚れを取る

- 蒸気室の汚れを歯ぶらしなどで落としてから、ぬれた布でふいてください。
- 蒸気室の穴の汚れは針などで取り除きます。
- かけ面ふたは水洗いしてください。

3 かけ面ふたをつける

- はずすときと反対の手順で行います。
- かけ面ふたをつけた後、ご不用の布地の上で数回ショットを噴出してください。

スチーム噴出の確認方法

タンクのバルブ穴近傍に水の中に含まれている空気（気泡）が絡むと、一時的に「スチームの出が悪い」「途中で止まる」などの症状となります。このような場合は次の方法で確認してください。

アイロンを水平にし、スチーム／ドライ切換ボタンを「スチーム」に合わせ、ショットボタンを数回押しショットを出してください。
（タンク内の水が少ないときは、満水目盛まで再注水してください。）

▷ スチームが噴出しないときはお手入れをしてください。

保証とアフターサービス　必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は　**お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41　受付時間：365日 **24時間**

携帯電話からのご利用は　ナビダイヤル 0570-06-4114（通話料：有料）

PHSなどからのご利用は　0173-38-3168（通話料：有料）

お買い物・お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86　受付時間：365日 **9:00~20:00**

携帯電話・PHSなどからのご利用は　03-3426-1048（通話料：有料）

FAXでのご利用は　03-3425-2101（通信料：有料）

- 「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。**

補修用性能部品の保有期間

- スチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 5 年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

- 「故障かな？と思ったときは」に従って調べていただき､なお異常があるときは､使用を中止し温度つまみを「切」にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ		
	お買い上げ日	年　月　日
	お買い上げ店名	電話（　　　）

長年ご使用のスチームアイロンの点検を！

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱･湿気･ほこりなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

愛情点検

こんな症状はありませんか。

電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地がちぢんだり、こげたりすることがある。
- パイロットランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり､こげくさい臭いがする。
- その他の異常･故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検･修理をご相談ください。

東芝スチームアイロン保証書

持込修理

<table>
<tr><td colspan="2">形名</td><td colspan="3">TA-DX2</td></tr>
<tr><td rowspan="3">★お客様</td><td>お名前</td><td colspan="3">ふりがな
様</td></tr>
<tr><td>ご住所</td><td colspan="3">〒□□□-□□□□</td></tr>
<tr><td>電話</td><td>市外</td><td>市内</td><td>番号</td><td>呼</td></tr>
<tr><td>保証期間</td><td>本体</td><td>1年</td><td colspan="2">★お買い上げ日
年　月　日から</td></tr>
<tr><td colspan="2">★ご販売店</td><td colspan="3">住所・店名
電話</td></tr>
</table>

東芝ホームアプライアンス株式会社　リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）　電話（03）3257-5864

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理･改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
   （ト）腐食、穴づまりによる故障および損傷。
   （チ）塗装面（チタンダイヤモンドコートも含む）およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝家電修理ご相談センターへご相談ください。

修理メモ 修理年月日	修　理　内　容	担当
年　月　日		
年　月　日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）
THT-CECS (TO) -3